

～学校教育目標～

一人一人の子どもに、平和な未来を築くための「生きる力（学ぶ力）」を育てる教育を実現する

いたわり はげます 平和な学校

しroyama
大すき



2年生が育てているキュウリが収穫のときを迎えています。また、色どりのあじさいの花が目を楽しませてくれています。

長崎市立城山小学校 学校だより

第8号 令和4年6月17日(金)

校長 武末 弘之

本校ホームページ <https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/>

教育週間 20日(月)～26日(土)

来週1週間、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」として学校公開をします。先日、教育週間中の全校の時間割(予定)をお配りしました。この間、道徳授業の公開や各学年での平和に関する取り組みなどが予定されていますので、都合のつく時間に、子どもたちの学校での様子を御覧いただければと思います。

今年度は、本校初めての取組となる「引き渡し訓練」も26日(土)に実施予定です。これは、子どもたちの命・安全を守るための訓練になります。皆様の御協力をお願いします。

コロナウイルス感染症の方は落ち着いてきましたが、基本的な対策は継続していきます。そのため、参観時は廊下からとさせていただきますので御理解ください。また、密状態にならないように、大人数の参観者がある場合は、譲り合ってくださいますようお願いいたします。

“教育週間の始まり”

この教育週間は、2003年(平成15年 今から19年前)の「長崎男児誘拐殺人事件」(平成15年7月1日、当時4歳の男児が、当時中学1年の少年から連れ去られ、殺害された事件)をきっかけに始まったものです。

「二度と子どもを命に関わる事件の被害者にも加害者にもしてはいけない。保護者・地域の人などで子どもを育てよう。そして、命を輝かせて生きる、心豊かな長崎っ子を育てよう」という思いから、事件の翌年(2004年)からスタートしました。

この期間、全学級で道徳授業において「命」「思いやり」について学習します。また、情報モラルに関する授業を通して「相手の立場に立った言動の大切さ」「いじめ・誹謗中傷・差別・偏見を許さないこと」なども学習します。

多くの方に参観いただくことで、子どもたちの「自分たちはたくさんの人に見守られ、支えられているんだ」という意識の高まりが期待できます。皆様の来校をお待ちしています。



詩の検定 6月は、あと【10日】

子どもたちが意欲的に取り組んでいる詩の検定です。今月は「寿限無」という親しみのある課題であるためか、最初の3日間ほどはととてもたくさんチャレンジがありました。多いときは、50枚ほどの賞状(合格証)を配った日もあります。

そんな6月の検定も、今日を含めてあと10日となっています。4年生や5年生は、月末にそれぞれ社会科見学や宿泊学習が予定されているので、チャレンジできる日数は、その分少なくなります。みんなの来室、待っています!!

ちなみに昨年度は6月が最高の合格率(83%)でした。今年度は、どこかの月でこの記録を超えることができればと思っています。御家庭でも声をかけ、励ましていただけると幸いです。

なお、1年生は2学期から始めることにしています。7月に4月からの課題を配付して、夏休み中に練習できるようにと考えています。

【あはは運動】「あいさつ・へんじ げんきよく!」「はやね・はやおき・あさごはん!」「はきものそろえ いいきもち!」